

目標達成計画

作成日：平成 28年 2月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ユニット増設も含め、将来的な看取りに関する考え方を整理し、利用者・家族の希望も踏まえ体制整備も検討しながら、現在の指針を見直していくことを期待したい。	個々の利用者の終末期の心身の状態に合わせた看取りの体制を研究し、利用者・家族の希望を踏まえた指針を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の他の施設の指針を参考とした研究 ・入居者家族の希望の確認 ・協力医療機関との連携の強化 	6ヶ月
2	23	日々の介護記録には、利用者の外面的な行動だけでなく、喜怒哀楽の反応や暮らしへの思い等、その人らしさのわかる記述に向けた取り組みを期待したい。	センター方式のアセスメント様式をもとに介護計画を作成しているが、介護計画を基本とした日々の介護記録様式を検討し、記録時間は短時間で終了し、内容は利用者の喜怒哀楽の反応や、暮らしへの思い、その人らしさが分かる記述様式を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護記録に関する文献の模索 ・他の施設事業所の記録様式の模索 ・個々の利用者の介護計画を基本とした介護記録様式の模索 ・職員一同が記録に関しての意見交換・研修を行う。 	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。